

10月18日：市場は来週も横ばいの見通し

来週も狭いレンジでの横ばいの相場が続くと多くのアナリストは予測している。

ホーチミン市場のVN指数は金曜日、0.06%下落し989.20ポイントで引け、1週間で0.27%下落した。

ハノイ市場では、HNX指数が金曜日に0.55%下落し105.48ポイントで引けた。同指数は週間で0.21%上昇した。

先週は、両市場合わせて1日当たりの平均出来高が2億1,390万株、売買代金は1日当たり平均で4.3兆ドン（1億83百万ドル）であった。

MB証券市場戦略部シニアアナリストのゴー・クオック・フン氏によると、ベトナム市場は変動をしつつも上昇トレンドを継続すると好意的に見通しているとのことである。

「流動性はホーチミン市場で1日当たり3兆ドン以下にとどまると思われる。」フン氏はニュースサイト tinnhanhchungkhoan.vn で述べた。

上場企業の多くが第3四半期決算を発表したが、銘柄の選別をもたらした。外国人投資家は先週、売り越しから買い越しに転じたとフン氏は語った。

「テクニカル的には、VN指数は買いを積み増している段階にあり、明確なトレンドが現れるまでは狭いレンジで推移するだろう」と同氏は述べた。

貿易戦争、Brexitをめぐる混乱、貿易政策をめぐる不安定により世界経済の成長は停滞していると同氏は語った。

先週、国際通貨基金（IMF）は2019年の世界の経済成長率を3%に引き下げた。よって多くの中央銀行が金利を引き下げた。

株式市場では、経済指標が悪化するたびに、投資家は中央銀行に景気減速を回避するため利下げを期待してきた。よって金利が引き下げられるたびに、株式市場は上昇すると、フン氏は語った。

「一般的に、10月のトレンドは狭いレンジでの推移が多い。VN指数は横ばいで推移し、明確なトレンドが現れるには時間がかかるだろう。」アグリバンク証券市場調査部のグエン・アイン・ホア氏は語った。

市場はしばらくはこの状況が継続し、新しいトレンドをもたらす変化を待ち望んでいる。

「ここ数か月、ベトナム市場は海外要因にあまり影響されていない。」とホア氏は語った。

メイバンク・キムエン証券のファン・ズン・カイン氏によると、市場に資金の流入は少なく、外国人投資家は売り越しを継続しているので大型株や主要セクターは下支えされず、上昇トレンドを維持するのは難しいとのことである。

「よって、明確な上昇トレンドが現れるには時間がかかる。」同氏は語った。

「しかしながら、VN指数は1,000ポイントの節目を突破することが出来ても、この水準で値固めするのは難しいだろう。」同氏は述べた。

中国の統計局は10月18日、2019年第3四半期に、同国の成長率は6%となり、1992年3月以来の低水準になったと発表した。中国経済はアメリカとの貿易戦争の圧力の下、鈍化を継続している。

バオベト証券 (BVSC)によると、中国経済の低成長は、米中貿易戦争が世界第2位の経済大国の生産と輸出に深刻な打撃を与えたことを示したとのことである。

中国政府は2019年の成長率として、6-6.5%に目標を置いている。減速があれば目標レンジの下限に達するだろう。政府は減税、利下げ、株式市場の外国人規制の緩和など、経済を支える政策を強化するだろう。

成長を維持する政策として、中国人民銀行は10月16日、流動性を維持するため2,000億元（280億ドル）を市中銀行に供給した。

しかし、専門家はこうした政策は国内の需要減少を賄うには十分ではないと見ており、BVSCは述べた。



ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。